

## 男子ホッケー日本代表チーム選手選考会における新型コロナウイルス感染防止対応策

公益社団法人 日本ホッケー協会

### 【1. 強化活動への参加について】

- ① 事業に参加する選手は、トレーニングを十分積んだ上で参加することとする。
- ② 事業に参加へする際の移動は、個人の乗用車が望ましいが、難しい場合は公共交通機関での利用を可とする。換気に十分気を付けるとともにマスク着用を義務付ける。
- ③ 参加者が決定後、参加選手の状態をコンディショニングチェック用紙等を用いて把握する。  
(約 1 週間前から実施)
  - 体温、体調（咳の有無、のどの異常の有無、味覚等）
  - 同居者の状態
  - 外出の有無 等（※不要不急の外出や外部との接触を避けるよう促す）
- ④ 以下の事項に該当する場合は、強化活動参加への見合わせ、参加させない。
  - 体調がよくない場合（例：発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合）
  - 同居家族や身近な知人に感染症が疑われている方がいる場合
  - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ⑤ 選手・スタッフ全員の自宅に、事前に PCR 検査キットを送付し、指定した日時に検査を実施して所定の方法で提出する。また集合時に参加者全員に対して、抗原検査を実施し、結果に基づき選考会参加の判断をする。
- ⑥ 未成年の場合は、保護者が活動内容を理解し、参加を承諾していることを条件とする。（了承を得られない場合は、参加させない。）

### 【2. 強化活動中の生活面・環境面について】

ピッチ以外の生活の中で感染しないために、「密閉」（喚起の悪い場所）、「密集」（多くの人が集まる場所）、「密接」（人と人との距離が近い場面）これらのいわゆる三密を回避するとともに、マスクの着用、こまめな手洗い、うがいなど基本的な感染対策を徹底する。

- ① 期間中は毎朝の検温、出発前の検温、ならびに抗原検査を実施する。

- ② 会話をする場合はソーシャルディスタンス（2m 以上）を十分にとる。
- ③ 宿泊
  - 一人一部屋（シングルルーム）とする。
  - 宿泊するホテルはバブル方式を採用し、従業員を除き他の利用者はいません。
- ④ 食事
  - 弁当やテイクアウトを基本と、全てホテル内で摂ることとする。
- ⑤ 密室でのミーティングは行わない。
- ⑥ 着替え・シャワー等は各部屋で行う。
- ⑦ ロッカー室・シャワー室、ベンチ、トイレなどにおける環境消毒とタオルなどのリネン管理の徹底
  - 手指消毒剤を準備する
  - 高頻度接触面（ドアノブ、チームベンチの椅子、水道蛇口、トイレのレバー等）に対して次亜塩素酸ナトリウム等を用いて環境消毒を行う。
  - タオルなどのリネンの共用はしない。必ず個人のタオルを使用する。トイレなどの手ふきは可能な限りペーパータオルを使用する。
  - トイレ個室に便座クリーナーまたはアルコール消毒スプレーを配備し、利用者には毎回の使用を呼びかける。トイレ蓋を閉めて汚物を流す。
  - 飲みきれなかったスポーツドリンク等開栓した飲み物はすべて捨てる。その際、路上等への廃棄はせず、洗面所かトイレに流す。
  - 飲食は指定場所以外では行わず、周囲と距離をとって、対面を避け会話は控える。
- ⑧ 期間中も外部との接触（コンビニエンスストアなどの利用）を極力控える。
- ⑨ 選考会終了時にも抗原検査を実施して、その結果に基づいて、選考会を解散する。

### 【3. トレーニング・メンタル・栄養について】

- ① 活動期間中は、コンディショニングチェック用紙等を用いて、体重、体温、心拍数、睡眠時間、疲労感、食欲、風邪などの症状を毎日記録し、良好な状態でトレーニングに臨めるように準備する。
- ② フィールドへの出入りは、決められた場所から行う。
- ③ 練習前、後とも手を洗い消毒する。
- ④ 道具の管理の徹底
  - 自分のスティックや防具、装具は自分だけが使用し、他の選手が身につけたものは着用しない。GK 道具は自分のものしか使わない。

- チーム備品であるボール等、みんなが使う道具はチーム管理とし試合前に全て消毒する。極力ボールを手でさわらない。
  - ピッチ上（含ベンチ内）でマウスピースを洗わない。手でマウスピースを触らない。マウスピースを触ったら、必ず手洗いを励行する。
  - 水筒、汗拭きタオルなど個人で使用するものは持参し、共有しない。
- ⑤ 活動期間中は医師を帯同させ、発熱などの症状が確認された選手・スタッフは直ちに活動を中断し、隔離等の適切な対応を行うとともに、医師の診断のもと必要に応じて医療機関を受診する。
- ⑥ トイレ以外の場所ではつばを吐いたり、鼻水、痰（たん）を吐いたりしない。特にピッチ上では禁止する。（必要ならつばを入れる密閉容器を準備し、各自で保管する。）